

統計月報

統計月報 令和2年4月
公益財団法人 城北労働・福祉センター
〒111-0021 東京都台東区日本堤2-2-11
TEL 03(3874)8089 FAX 03(3871)2460
<http://homepage33.la.coocan.jp/>

～職業紹介事業の実績(3月)～

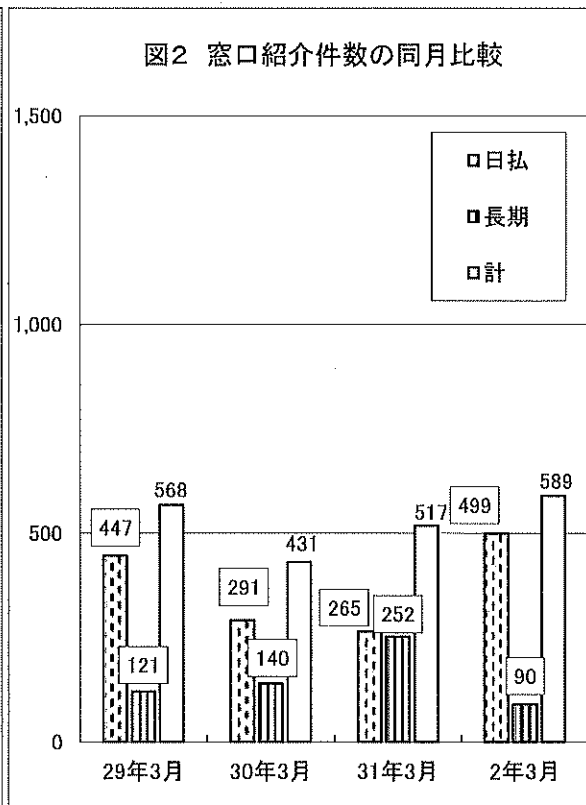
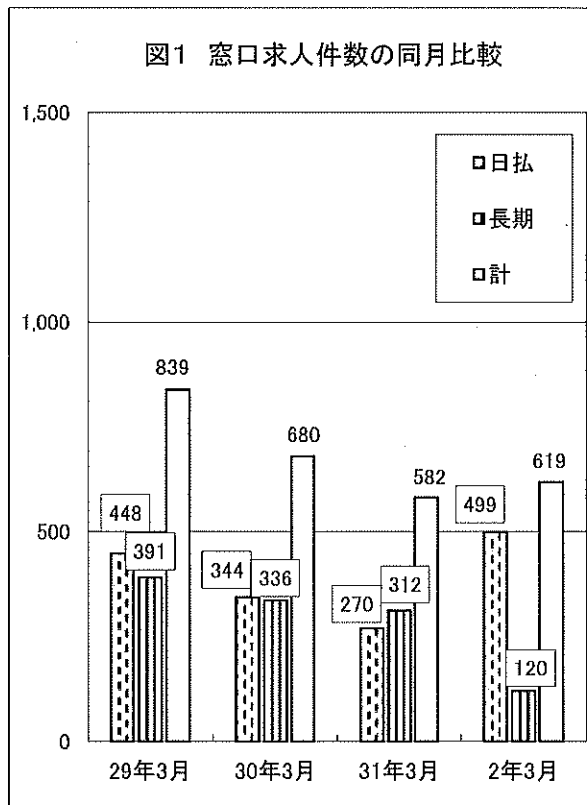
(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数

令和2年3月の職業紹介事業におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人件数は619件（前年同月582件）、37件の増加（6.4％）であった。

窓口紹介件数は589件（前年同月517件）、72件の増加（13.9％）であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比234件の増加（88.3％）、長期は162件の減少（△64.3％）であった。



窓口求人	29年3月	30年3月	31年3月	2年3月	前年比	増減率(%)
日払	448	344	270	499	229	84.8
長期	391	336	312	120	△192	△61.5
計	839	680	582	619	37	6.4

窓口紹介	29年3月	30年3月	31年3月	2年3月	前年比	増減率(%)
日払	447	291	265	499	234	88.3
長期	121	140	252	90	△162	△64.3
計	568	431	517	589	72	13.9

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数（人数×日数）である

(2) 紹介区分別

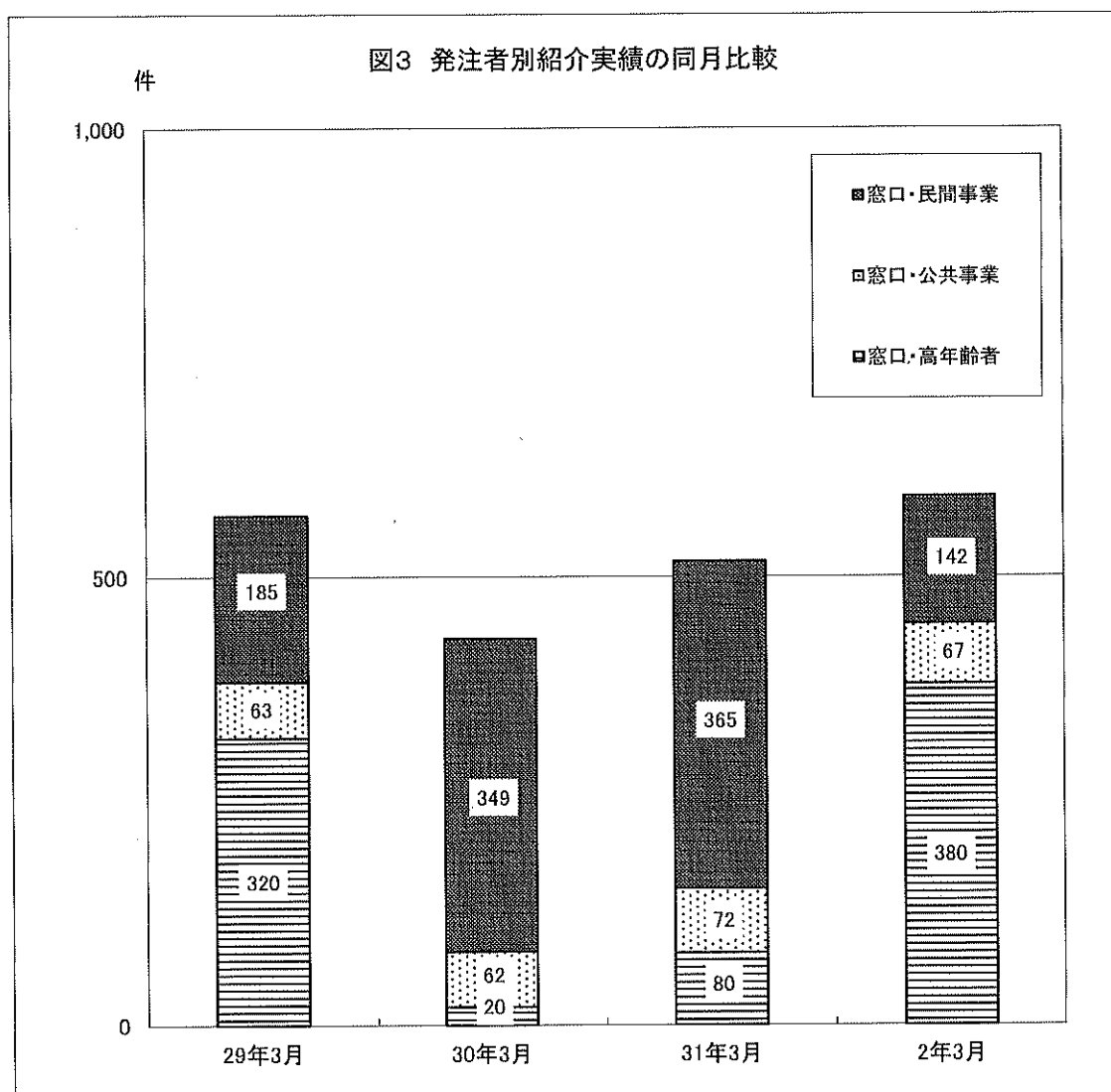
センター窓口からの紹介実績は、紹介区分別(仕事の内容(=発注者)別)で以下のように分けられる。

- ① 民間事業
- ② 公共事業(特別就労事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事)
- ③ 東京都の「高年齢者特別就労対策事業」(=輪番紹介)

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ① 「民間事業」は223件の減少(前年同月△61.1%(日払が61件の減少、長期は162件の減少))
- ② 「公共事業」は5件の減少(前年同月△6.9%)
- ③ 「高年齢者特別就労」は300件の増加(前年同月375.0%)

窓口計では、72件の増加(前年同月13.9%)となった。



	29年3月	30年3月	31年3月	2年3月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	185	349	365	142	△223	△61.1
窓口・公共事業	63	62	72	67	△5	△6.9
窓口・高年齢者	320	20	80	380	300	375.0
窓口計	568	431	517	589	72	13.9

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、『何人』に仕事を紹介したかという観点から、紹介実績の動向をみる。令和2年3月の紹介実員数(=窓口計)は図4のとおり502人であった。(前年同月277人)

民間事業では、日払いの紹介実員数は82人(前年同月143人)と長期は2人(前年11人)であった。また、窓口紹介実績の一日平均は、4.0人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		31年3月	2年3月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	154	84	△70	△45.5
	公共事業	43	38	△5	△11.6
	高年齢者特別就労	80	380	300	375.0
紹介実員数(窓口計)		277	502	225	81.2

～生活相談・応急援護事業の実績(3月)～

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

令和2年3月の相談受付件数(=相談数(計))は図5のとおり195件で、31年3月に比べ90件の減少(△5.0件/1日平均)となり、123か月連続のマイナスとなった。

新規来所件数は3件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

		月総数				一日平均		
		31年3月	2年3月	増減数	増減率(%)	31年3月	2年3月	増減数
受付		271	188	△83	△30.6	13.6	9.0	△4.6
新規		6	3	△3	△50.0	0.3	0.1	△0.2
	医療相談	3	1	△2	△66.7	0.2	0.0	△0.2
	福祉法(生保等)	0	1	1		0.0	0.0	0.0
	労働相談	10	11	1	10.0	0.5	0.5	0.0
	応急援護	166	92	△74	△44.6	8.3	4.4	△3.9
	その他相談	106	90	△16	△15.1	5.3	4.3	△1.0
相談数(計)		285	195	△90	△31.6	14.3	9.3	△5.0

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

* 開所日数は、令和2年3月は21日間、平成31年3月は20日間であった。

(2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比16件の減少(△34.0%)、給食相談は42件の減少(△49.4%)、物品相談は13件の減少(△46.4%)、交通費相談は3件の減少(△50.0%)となった。

なお、3月の開所日数は、本年度と29年度は21日間、30年度は20日間、28年度は22日間であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

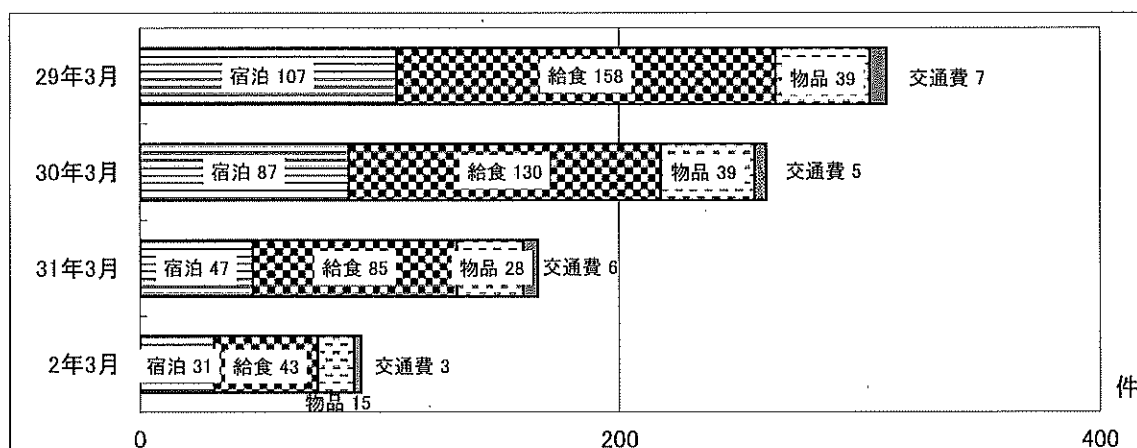


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

